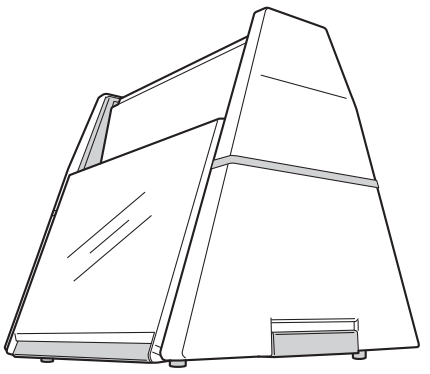
Roland

iModela
iM-01

ファーストステップガイド

お願い：別紙「安全にお使いいただくために」を事前に必ずお読みください。



Roland DG Corporation

このたびは iModela（iM-01）をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

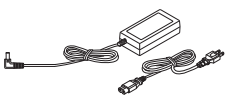
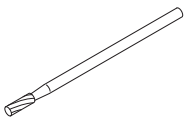
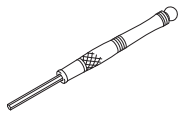
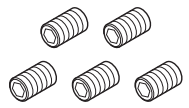
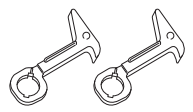
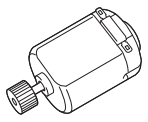
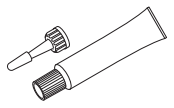
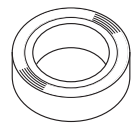
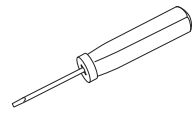
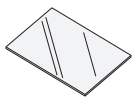
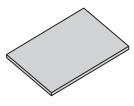
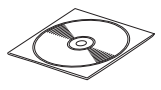
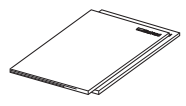
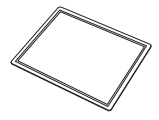
本機は、あなたの想いをコンピュータ制御により回転する刃物でカタチにする、まったく新しい Digital craft tool（デジタルクラフトツール）です。

ぜひお楽しみください！

Imagine.
Roland®

付属品

本機には次のものが付属しています。すべてそろっているかご確認ください。

 AC アダプタ、電源コード (各 1)	USB ケーブル (1)	 カッター（1）	 六角レンチ（1）	 セットビス（5）	 予備用フック（2）
 スピンドルモータ（交換用）（1）	送風ファン（1）	 メンテナンス用グリス（1）	清掃ブラシ（1）	 両面テープ（1）	 マイナスドライバ（1）
 切削材料（お試し用）（アクリル板　1 mm厚）（1）	 捨て板（お試し用）（ポリプロピレン板 5 mm厚）（1）	 Roland Software Package（1）	 取扱説明書（2）※	 下敷き（1）	

※「安全にお使いいただくために」「ファーストステップガイド（本書）」

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- ○ 本製品を、正しく安全にご使用いただくため、また性能を十分理解していただくために、この取扱説明書を必ずお読みいただき、大切に保管してください。
- ○ 本書の内容の一部または全部を、無断で複写・複製することはできません。
- ○ 本製品の仕様ならびに本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ○ 本製品および本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら、当社あてにご連絡ください。
- ○ 本製品の故障の有無にかかわらず、本製品をお使いいただいたことによって生じた直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- ○ 本製品により作られた製作物に対して生じた、直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

当社は TPL グループより MMP 技術のライセンスを得ています。

記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

R1-111028
http://www.rolanddg.co.jp/
Copyright © 2011 Roland DG Corporation

DOC-1009

はじめに

本機の動作に必要なコンピュータの条件	
オペレーティングシステム（OS）	Windows XP/Vista/7 (32、64 ビット版)
CPU ／メモリ	Core 2 Duo 以上／ 1GB 以上
ドライブ	CD-ROM ドライブ
ビデオカードおよびディスプレイ	1280 × 1024 ドット、16bit 色以上を推奨

最新情報は当社ホームページ（http://www.rolanddg.co.jp/）をご覧ください。
(*1) 本ソフトウェアは 32 ビットアプリケーションのため、64 ビット版 Windows では WOW64（Windows-On-Windows 64）上で動作します。
(*2) Windows 7 の Windows XP モードでの動作確認は行なっておりません。

本書以外の本機の説明書

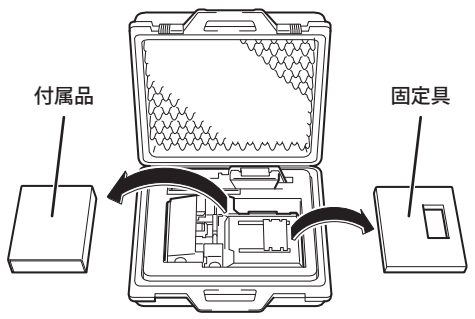
本機には本書以外に以下の取扱説明書が付属しています。

iModela (iM-01) マスターガイド（PDF）
本機を使った各種機能の詳細な説明、メンテナンス方法、困ったときの対処方法などを説明しています。付属の Roland Software Package に収録されています。

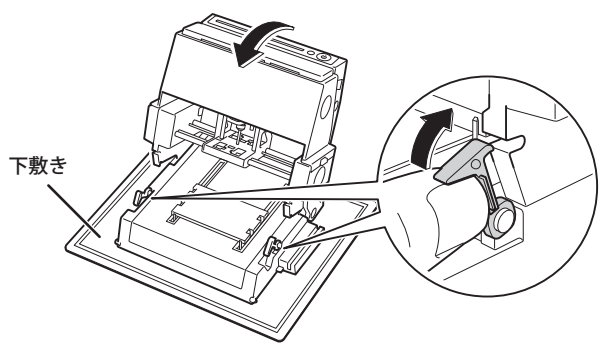
NC コードリファレンスマニュアル（PDF）
NC コードプログラミングするときにお読みください。付属の Roland Software Package に収録されています。

組立とソフトウェアのインストール

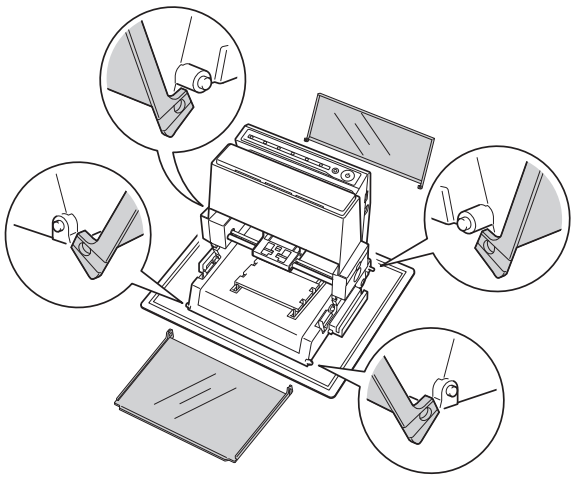
STEP1： 組立



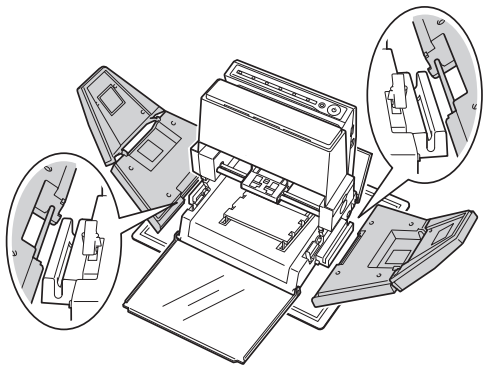
❶ メインユニットを起こしてフックで固定する。



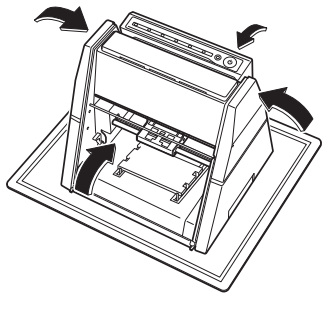
❷ 前面と背面のカバーを取り付ける。



❸ 左右のカバーを取り付ける。

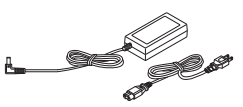


❹ 各カバーを閉じる。



STEP2： ケーブル類の接続

用意するもの

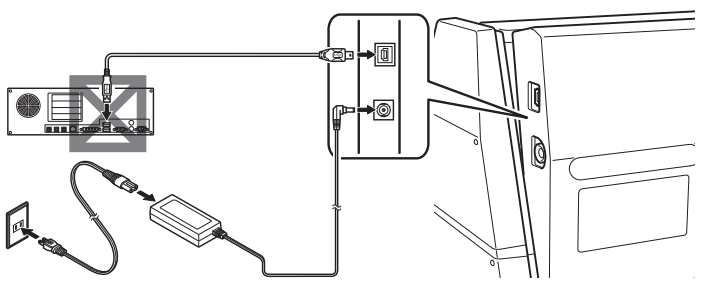


AC アダプタ、電源コード (各 1)

USB ケーブル (1)

お願い

ここではまだコンピュータと接続しないでください。
ここで接続すると、Windows ドライバをインストール出来なくなることがあります。コンピュータとの接続は、ソフトウェアのインストール時に行います。



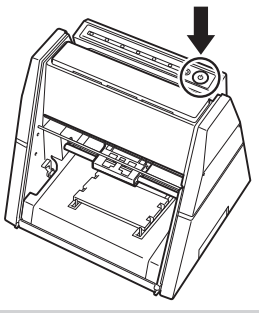
警告 **AC アダプタに表示された定格の電源以外では使用しない。**
火災・感電の原因となります。

警告 **AC アダプタ、電源コードは、付属のもの以外は使わない。**
火災・感電の原因となります。

警告 **AC アダプタや電源コード、電源プラグ、コンセントは正しくていねいに取り扱う。傷んだものは使わない。**
傷んだものは、火災・感電の原因となります。

警告 **延長コードやテーブルタップは、本機の定格（電圧、周波数、電流）より余裕のあるものを使う。**
たこ足配線や長い延長コードは、火災の原因になります。

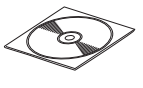
STEP3： 本体電源をオンにする



電源ボタンを押す。
初期動作を開始します。緑ランプが点滅から点灯に変わったら初期動作は完了です。

STEP4： ソフトウェアのインストール

用意するもの



Roland Software Package（1）

インストールするソフトウェア	
iModela Creator	出力データを作成するソフトウェアです。
iModela Controller	本機の操作、動作状況の確認、メンテナンスなどを行うソフトウェアです。
iModela Driver	コンピュータから本機にデータを送るために必要なドライバーです。
iModela manuals	マスターガイド、NC コードリファレンスマニュアルを表示します。
Virtual Modela	iModela Creator で作成したデータを 3D プレビューして、切削前に結果を確認できます。
SFEdit2	フォントの中心線を抽出して、文字の形をした図を作成するソフトウェアです。

1. ソフトウェアのインストール

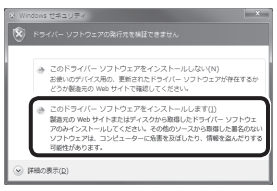
❶ **インストールの前に本機とコンピュータとが USB ケーブルで接続されていないことを確認する。**

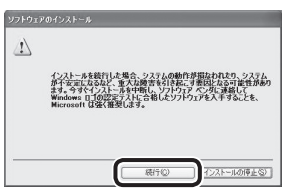
❷ **Roland Software Package CD-ROM をコンピュータにセットする。**
Windows Vista/7 の場合：自動再生画面が表示された場合は、[menu.exe の実行] をクリックしてください。[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたら、[許可] または [はい] をクリックし、インストールを進めてください。しばらくすると、インストールメニュー画面が表示されます。

❸

「インストール」をクリックする。

「インストール」、機種名「Roland iM-01」、ポート「USB」を選択し、「開始」をクリックする。
ドライバーのインストールを開始します。画面の説明にしたがってインストールを進めてください。


Windows Vista / 7 の場合
図の画面が表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。


Windows XP の場合
図の画面が表示された場合は、「続行」をクリックしてください。

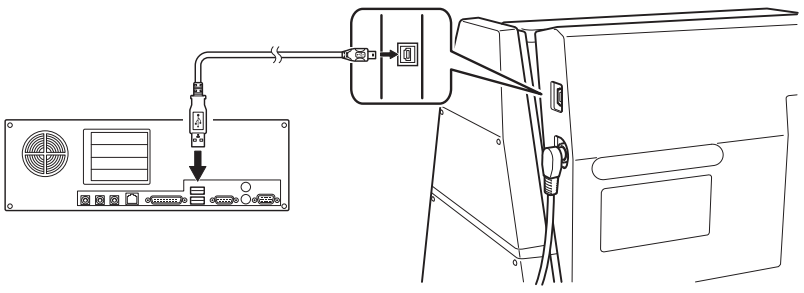
❹ **各インストーラーの案内に従って、インストールを続ける。**
それぞれのソフトウェアのインストーラーの案内が自動で表示されます。

❺ **すべてのインストールが完了したら、インストールメニュー画面の [X] をクリックする。**

❻ **CD-ROM をコンピュータから取り出す。**

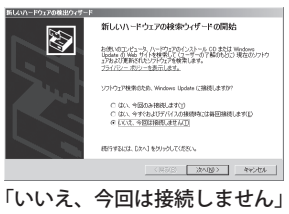
2. iModela のセットアップ

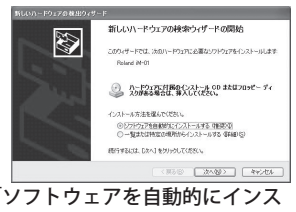
❶ **本機とコンピュータを USB ケーブルで接続する。**
USB ケーブルは付属のものを使用してください。
USB ハブは使用しないでください。

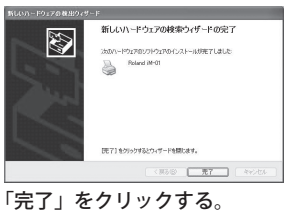


Windows Vista / 7 の場合
ドライバーが自動的にインストールされます。

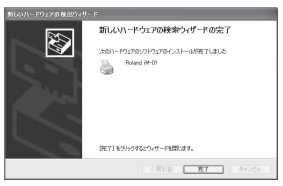
Windows XP の場合

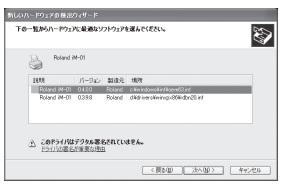
①

「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」をクリックする。

②

「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、「次へ」をクリックする。

③

「完了」をクリックする。

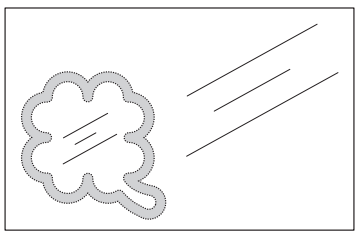
インストール中に次の画面が表示された場合は


「続行」をクリックしてください。


CD-ROM をコンピュータから取り出し、「戻る」をクリックして前の画面からやり直してください。

はじめての加工

サンプルデータを使用し「クローバー」の作成をします。
切削材料に対して、グレーの部分を切り抜きます。



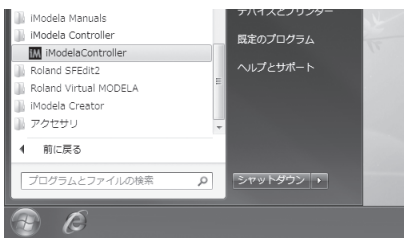
STEP1： 慣らし運転

はじめに慣らし運転を行います。本機をはじめて使用する場合や、長期間使用しなかった場合、低温環境で使用する場合には、慣らし運転が必要です。

お願い
慣らし運転を行うときは、カッターや切削材料が取り外されていることを確認してください。カッターや切削材料が付いていると、思わぬ場所を切削してしまうことがあります。

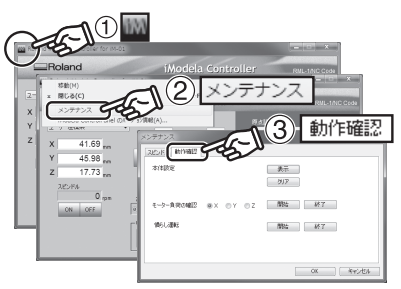
1. 手順

❶ **本機を操作する iModela Controller を起動する。**



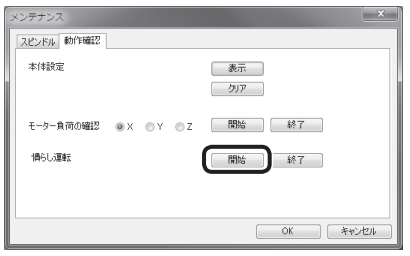
コンピュータの［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－[iModela Controller] －[iModelaController] をクリックします。

❷ **下図の順番にクリックする。**



① 画面左上の iM をクリック
②「メンテナンス」をクリック
③「動作確認」タブをクリック

❸ **慣らし運転の「開始」をクリックする。**



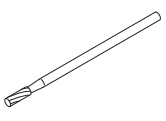
所要時間： 約 10 分

❹ **下図の画面がでたら「OK」をクリックする。**

❺ **メンテナンス画面の [X] をクリックする。**

STEP2： カッターと切削材料の取り付け

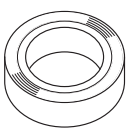
用意するもの

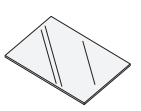

カッター（1）

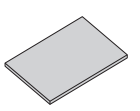
六角レンチ（1）

セットビス（1）

送風ファン（1）


両面テープ（1）


切削材料（お試し用）（アクリル板 1 mm厚）（1）

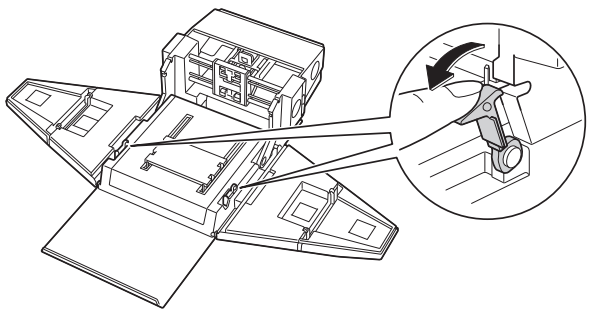

捨て板（お試し用）（ポリプロピレン板 5 mm厚）（1）

⚠注意 カッターの刃先に触れるときは、けがをしないように注意すること。

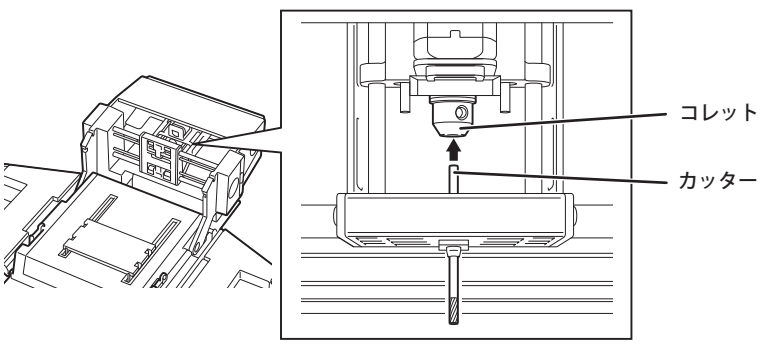
1. カッターを取り付ける。

❶ **iModela Controller の「ビュー」をクリックする。**
スピンドルヘッドがセンターに、テーブルが一番手前に移動します。

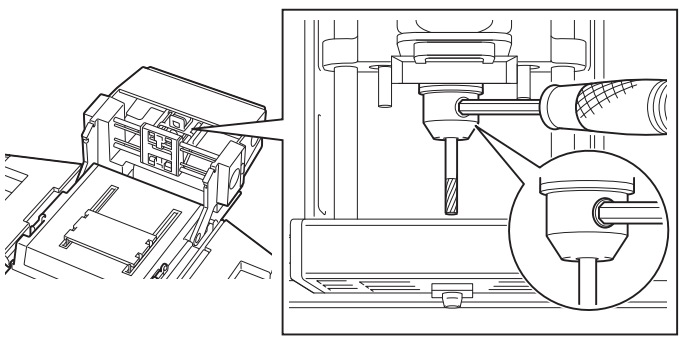
❷ **ユニットをひろげる。**
前後左右の各カバーを開き、メインユニットを後方に静かに倒してください。



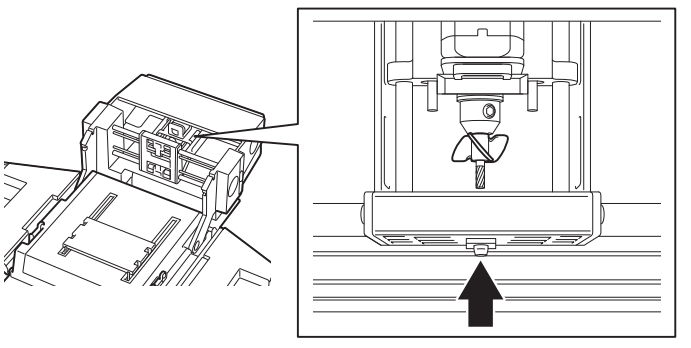
❸ **カッターをコレットに奥まで差し込む。**



❹ **カッターを固定する。**
六角レンチを使ってセットビスで固定します。セットビス用の穴が見えない場合は、コレットを手で少し回転させてください。

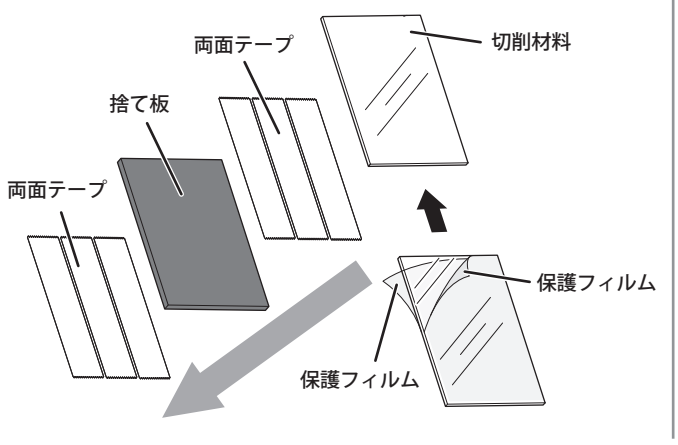


❺ **送風ファンをカッターに取り付ける。**
刃先に注意し、送風ファンを奥まで差し込んでください。

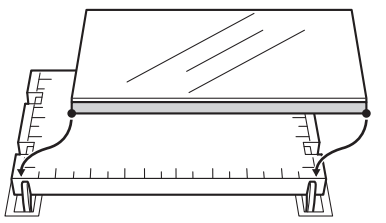


2. 切削材料を貼り付ける。

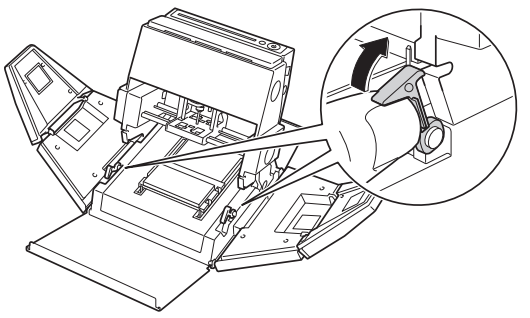
❶ **両面テープを貼る。**
切削材料（お試し用）の表面に貼られている保護フィルムをはがし、捨て板（お試し用）と両面テープで貼りあわせてください。



❷ **テーブルに切削材料を貼り付ける。**
図を参考に切削材料を取り付けてください。
取り付けたら、切削材料が簡単に動かないことを確認してください。

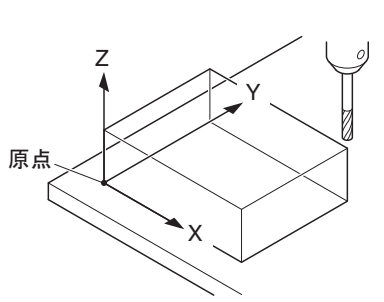


❸ **ユニットを元に戻す。**
メインユニットを起こしてフックで固定し、前後左右の各カバーを閉じてください。



STEP3： 加工開始位置の設定

加工開始位置を原点と呼び、XYZ それぞれの原点を設定します。
XYZ 原点の設定前に、カーソルボタンをクリックし、それぞれの動きを確認してください。



1. 原点設定のための準備をする。

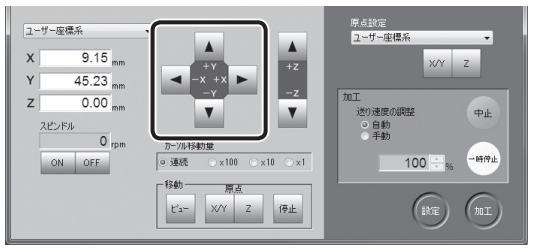
❶ **「機械座標系」を選択する。**

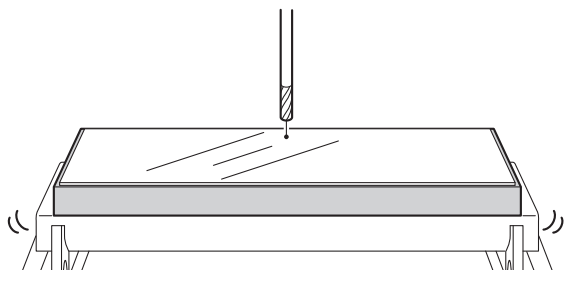
❷ **「移動」の「原点」の「X/Y」をクリックする。**
スピンドルヘッドとテーブルが移動して、X・Y・Z の座標がすべて「0.00 mm」になります。
「Z」をクリックしてから「X/Y」をクリックすると、Z 座標が「0.00 mm」の位置に移動してから、X・Y 座標が「0.00 mm」の位置に移動します。

❸ **「ユーザー座標系」を選択する。**
X・Y・Z が「0.00 mm」と表示されていない場合は、原点設定の「X/Y」「Z」をクリックしてください。

2. Z 原点を設定する。

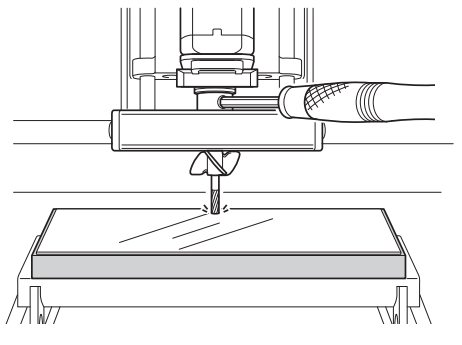
❶「X」「Y」カーソルボタンをクリックし、切削材料の上に移動させる。





❷「− Z」カーソルボタンをクリックし、− 20.00 mm下降させる。
カーソル移動量の「x100」「x10」「x1」を選択することで、移動量の微調整ができます。

❸ セットビスを緩めて、カッターの先端を切削材料の表面に突き当てる。
突き当て後、カッターをセットビスで再度固定してください。

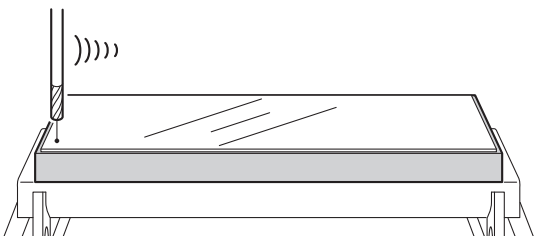


❹ 原点設定の座標系選択で「ユーザー座標系」が選択されていることを確認し、原点設定の「Z」をクリックする。
Z 原点が設定され、「Z 0.00 mm」と表示されます。

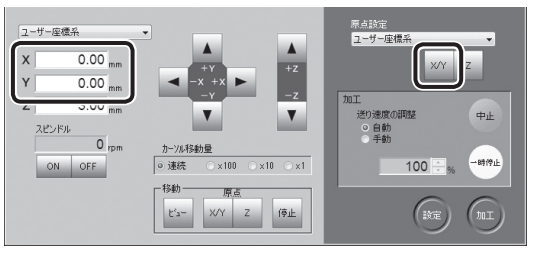
❺「＋ Z」カーソルボタンをクリックして、カッターを上昇させる。
この後、XY 方向の移動を行います。カッターが切削材料にぶつからない位置までカッターを上昇させてください。

3. XY 原点を設定する。

❶「X」「Y」カーソルボタンをクリックして、X・Y それぞれ「5.00 mm」の位置に移動させる。
カーソル移動量の「x100」「x10」「x1」を選択することで、移動量の微調整ができます。



❷ 原点設定の「X/Y」をクリックする。
XY 原点が設定され、「X 0.00 mm」、「Y 0.00 mm」と表示されます。

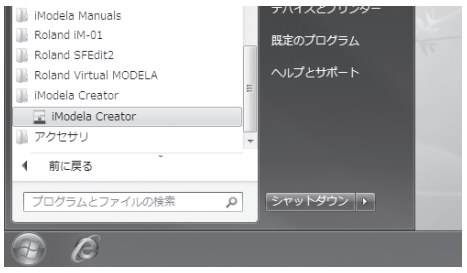


STEP4： 加工開始

サンプルデータの切削を行います。
ここからは、iModela Creator の「ヘルプ」にある「チュートリアル 1」の手順に従って作業を行います。
iModela Creator の起動のしかたと、ヘルプの表示のしかたは、以下の手順をご覧ください。

手順

❶ iModela Creator を起動する。
コンピュータの [スタート] メニューから [すべてのプログラム] ー「iModela Creator」ー「iModela Creator」をクリックする。



❷「ヘルプ」ー「目次」をクリックする。

❸「チュートリアル 1」をクリックする。

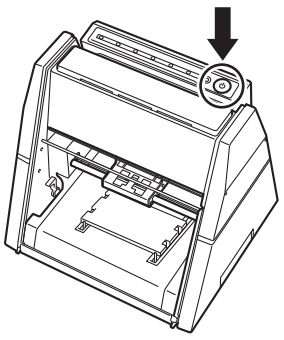
ヘルプのチュートリアル 1 を参照して、サンプルデータの「クローバー」を切削します。切削が終わったら、チュートリアル 2 を参照して、iModela Creator で「クローバー」を描いてみます。

STEP5： 終了する

手順

❶ **iModela Controller と iModela Creator の [x] をクリックする。**
アプリケーションが終了します。

❷ **電源ボタンを押す。**
緑ランプが消えたら本機の終了です。



❸ **清掃する。**
電子マニュアル「iModela（iM-01）マスターガイド」のメンテナンスに関する項目を参照してください。

他の作品を作る

iModela をもっとお楽しみになりたい方のために、特設サイトからダウンロードしてご利用いただける、サンプルデータをご用意しています。
ご自由に手を加えることができるデータもございますので、あなただけのオリジナル作品に仕上げてください。

http://icreate.rolanddg.com/

Roland

保 証 書

持込修理対象機種（出張修理の場合 出張費用は有料になります）

品番 / 製造番号	iModela iM-01	
保証期間	お買上げ日 年 月 日より	1年間
	対象部分	本体
お客様	ご住所 〒 電話番号	
	ふりがな	
	ご芳名	様

●当社までの送料はお客様にてご負担下さい。

販売店	住所・店名・電話番号 字句を書き換えられた場合、またはお買い上げ年月日を証明する書類が無い場合は、保証期間内であっても有料修理となります。（上記が未記入の場合はお買上げの販売店にお申し出ください。）

1. お買い上げ日から1年間、取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常なご使用状態のもとで万一発生した故障について、第3項に示す場合を除き、修理料金を無料といたします。
2. 保証期間内に無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店又は当社までお申し出ください。
3. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ）本書のご提示が無い場合。
   （ロ）ご使用上の誤り、又は当社の指定者以外の手により修理・改造された場合。
   （ハ）本製品に起因しない動作不良の点検および改善。
   （ニ）お買上げ後の移動・落下などによる故障・損傷。
   （ホ）火災・公害・ガス・異常電圧、および地震・雷・風水害・塩害、その他天災地変等に原因がある故障・損傷。
   （ヘ）消耗品・消耗部品および接続している他の機器に起因して本製品に故障・不具合が生じた場合。
   （ト）機能上影響が無い感覚的現象(音、振動)や時の経過で発生する不具合(自然退色、サビ等)は保証修理いたしません。
   （チ）取扱説明書に記載されたメンテナンス作業を適切に行っていない場合。
4. 本製品の故障や使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、補償できません。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

※ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※ 満1ヶ年の保証期間が切れますと、修理は有料となりますが引き続きローランド ディー.ジー.株式会社が対応させていただきます。保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買上げの販売店又は当社までお問合せください。

ローランド ディー.ジー.株式会社

【電話でのお問い合わせ先】
コールセンターフリーダイヤル
0120-808-232
受付時間（土・日・祝日、及び当社指定休業日を除く）
9:00▶12:00/13:00▶17:45

【メールでのお問い合わせ先】
rdg-dcsm@roland.co.jp